

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

【受付番号】 研究課題名	【06-005】 自衛隊中央病院における心不全看護相談室の効果
研究の意義・目的	<p>わが国の心不全患者数は年間1万人の割合で増加しています。心不全は良くなったり悪くなったりを繰り返す特徴があり、一般的に心不全増悪による再入院率は高いと言われています。心不全は入院中だけでなく症状が落ち着いているときも、定期的に受診し、生活習慣の見直しや薬剤調整などの適切な心不全治療の継続が重要となります。退院後にも継続的な看護支援を行っている病院では、心不全患者の再入院率が低下する傾向にあったと言われており、当院でも退院後の心不全患者に対する看護支援体制を確立していきたいと考えています。</p> <p>今回の研究では、過去に当院に心不全で入院していた患者さんの記録から、当院における心不全患者さんの実態を把握させていただきます。</p>
実施期間（西暦）	倫理審査承認後～2027年5月31日
研究の対象	心不全で当院に入院した方で、入院中に看護師から心不全に関する療養指導を受け、退院後は当院循環器内科外来に通院している方のうち、退院後の初回循環器内科外来が2023年4月1日から2024年3月31日の間にある方
研究の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査項目 患者背景：年齢、性別、要介護認定、同居者の有無、心機能、入院中の教育内容、外来受診の頻度 再入院の有無 治療後の状態</li> <li>・実施方法 医療情報システム（電子カルテ）より上記各データ収集を実施します。本研究は、患者さんへの直接的な侵襲や介入はなく既に取得された情報のみを用いた研究です。患者さん個人の直接的なご負担はありません。</li> </ul>

<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>本研究で対象とする情報は、プライバシー及び個人情報を保護するため、個人名・患者番号は削除し、氏名とは異なる番号や記号を付けて個人を特定できないように厳重に管理いたします。また、本研究以外に用いることは一切いたしません。なお、本研究の内容や方法について、研究者に質問することができ、診療情報の使用に同意しないことも可能です。</p> <p>同意されない場合は、データ分析を開始する</p> <p>2025年4月1日までに下記お問い合わせ先へ電話いただき、診療情報の使用に同意しない旨を伝えていただければ、研究対象から除外いたします。研究に同意しない場合でも患者さんに何ら不利益はありません。研究結果は学会等で公表させていただきますが、発表に関しては施設、個人名はのせず、得られた個人のデータはまとめて統計処理し、個人が特定できないようにいたします。</p>
<p>研究機関代表者</p>	<p>自衛隊中央病院長</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>自衛隊中央病院          所属：看護部第2看護課 6西病棟          担当：北原 麻莉（きたはら まり）          TEL：03-3411-0151（代表）内線：6761          対応時間：09:00～16:00</p>